

ふるさとドクターネット広島

ふるさと通信

□■ 2009年1月 第3号 ■□

■発行者■ 広島大学医学部医学科広仁会 ふるさとドクターネット広島 会長 中谷 一彌

TEL (082) 255-5020 FAX (082) 256-5300 E-Mail doctor-net@qq.pref.hiroshima.jp

ごあいさつ

ふるさとドクターネット広島にご登録いただいた皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい初春を健やかに迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

昨年、7月に創刊しました「ふるさと通信」もやっと第3号の発行を迎えました。皆様のお役に立つ情報の提供に努めていきたいと考えておりますので、ご意見などお寄せいただければ幸いです。

今後とも、よろしくお願いたします。

県内の医療機関のご紹介

■第3号は

独立行政法人国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター
をご紹介します。

○ 病院長からのメッセージ



(佐治文隆)

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンターは、明治22年創設の呉海軍病院を前身とする由緒ある病院です。歴史が長いだけでなく、時代の要請に応える最新最善の医療を提供してきました。国立病院機構の全国145病院の中でも、最大規模の基幹病院として、高度総合医療を行う急性期病院です。質の高い安全な医療をめざす当院では、チーム医療、特に職員のコミュニケーション能力を重視しています。地域の医療に貢献していただける医師のご参加を歓迎いたします。

○ 病院の特色

地域がん診療連携拠点病院、救命救急センター、地域周産期母子医療センターとして、がん医療、救命救急医療、母子・周産期医療を積極的に担っています。また地域医療支援病院として地域医療機関と密接な連携を行い、災害拠点病院としてDMAT等災害医療チームの育成に努め、臨床研修指定病院として臨床研修医の教育を行うとともに、各種専門医の養成施設としての責務を果たしています。



区 分	内 容
がん医療	地域がん診療連携拠点病院および地域医療支援病院の指定 セカンドオピニオン外来・緩和ケア病棟（26床）の設置 外来化学療法・放射線治療等の集学的治療
救命救急医療	救命救急医療機関の指定（救命救急センター30床） 高気圧酸素治療装置、火傷ベッド等の設置 ドクターヘリによる広域搬送体制
母子・周産期医療	地域周産期母子医療センターの指定 NICU（18床）の設置 小児第三次救急の受け入れ

○ 病院概要（H20.4.1 現在）

病床数等	職 員 数		所在地
700床 （一般650床） （精神 50床） 27診療科	医師	156	〒737-0023 広島県呉市青山町3-1 TEL 0823-22-3111(代表) FAX 0823-21-0478
	看護師	611	
	その他	289	
	計	1,056	

○ 医師募集情報

当院ホームページに掲載しております。

ホームページアドレス	http://www.kure-nh.go.jp/
人事担当者メールアドレス	kigawa@kure-nh.go.jp

市町案内

■呉市 ～つなぐ手に海・技・人が光るまち～

1. 呉市の概要

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンターが所在する呉市は、広島県の南西部に位置し、瀬戸内海に面した気候穏和で自然に恵まれた臨海都市です。

地形的にも、天然の良港と言われ、古くから海軍、海上自衛隊の街として栄えました。現在は平成の大合併などにより人口約25万人の街となっています。



【つつくじら館】



【大和ミュージアム】

昔から産業として、造船や鉄鋼・パルプ・機械金属などが盛んで、戦前は、2005年の映画「男たちの大和」で脚光をあびた「戦艦大和」の生まれた街として、一躍有名になりました。

今でも、海軍や海上自衛隊にちなんだ名所・旧跡などが街のいたるところに見られ、近年は、「大和ミュージアム」「てつのくじら館」など海軍、海上自衛隊にちなんだ建物がお目見えして、新たな観光名所として連日、他県からの観光客などで、賑わっています。

また、県内の瀬戸内海国立公園の40%が呉市にあるなど、風光明媚な景色や海にちなんだ観光スポットも堪能することができます。特に、平成20年11月に上蒲刈島と豊島をつなぐ豊島大橋（アビ大橋）が開通し、

気軽に島嶼部の散策が楽しめるようになりました。

2. 呉市からのメッセージ

市の中心部には、今回、紹介させていただいた国立病院機構呉医療センターの他に、同様の大きさを持つ公的総合病院が数多くあり、医療施設が比較的、整っている街です。

その礎は、戦前の海軍に伴って設立された呉海軍病院などの海軍病院施設等にあり、戦後、これらの施設が、公的総合病院として整備され、現在の「医療のまち、呉」が作り上げられました。

しかし、全国的な医療の問題として取り上げられている、産婦人科医、小児科医の不足は、当市でも問題となっています。平成20年4月には、産婦人科の拠点病院が3病院から、国立病院機構呉医療センターと中国労災病院の2病院に集約化されるなど厳しい状況が続いています。

呉市としては、特に産婦人科と小児科について、医師などの実務者と会議を開くなど、機能分担と連携の強化を図り、医療体制の維持に努めています。

昨今、少子化問題が話題になってますが、安心して子供を産み、育てていく街を作っていく上で、医師、看護師、医療専門職の方々すべてのマンパワーが非常に重要であると考えています。

これからのふるさとを守り、育てて行くには、皆様方のご協力が必要です。

どうか、よろしくお願いいたします。



【豊島大橋（愛称：アビ大橋）】

広島県からのお知らせ

■ 広島県の医療が面白い！

広島県では、県民一人ひとりが、安心して、健康で豊かに年を重ねられるよう、質が高く効率的な地域医療体制の確保を目指して、様々な施策に取り組んでいます。

今回は、広島県が実施している医師確保対策に係る事業についてご紹介します。

広島県のユニークな取組み

医療体制	○ 行政・医師会・大学が連携して保健医療課題の解決に当たる県地域保健対策協議会（昭和41年設置） ○ 携帯電話メニューを活用して救急搬送時の迅速な搬送をサポートするシステム「こまっ！LL」
救急	○ 2機の消防・防犯ヘリを一元管理し、低コストで全県をカバーする独自のドクターヘリ事業 ○ 小児科医療圏等による急患の異診をトレーニングする広島市の「こどもの救急電話相談」
医師確保	○ 県外から呼び入れ、2も年ぶりの医師常駐を実現した「ふるさとドクターネット広島」 ○ 市町の主体的な医師確保への取組を支援する月額5万円の「緊急医療支援市町交付金」
同僚支援	○ 産科医のネットワークにより実現した、同年齢死亡率が最も低い、「日本一安全にお産ができる広島県」
肺炎	○ かかりつけと専門医が連携した「呼吸器診療支援ネットワーク」の構築による、全国トップレベルの呼吸器診療体制
乳がん	○ 検診から専門的治療、術後のケアまで、世帯横断的治療を切れ目なく提供する「広島乳がん医療ネットワーク」構築へ着目

《ひろしまドクターズ・ナビ in 東京の開催》

平成20年11月9日（日）、東京都港区の六本木アカデミーヒルズ〔六本木ヒルズ森タワー40F〕において、広島県における医療提供体制の現状や特色ある取組などを紹介し、本県ゆかりの医師や医学生とのネットワークづくりの契機とするための「ひろしまドクターズ・ナビ in 東京」を開催しました。

イベントでは、60名（医師・医学生 45名、その他関係者 15名）の参加があり、うち7名（医師6名、医学生1名）の方が、その場で「ふるさとドクターネット広島」に登録いただきました。また、当日の様子は、NHKの全国ニュースなどでも放映されました。

特にステージプログラムのリレートークでは、高久史磨自治医科大学学長をコメンテーターに迎え、5つのテーマに沿って、ゲストプレゼンターや助言者と、広島先の駆動的で特色ある医療の取組と、それを可能にする広島の医療環境などについて、紹介しました。



【リレートークの様子】

テーマ	ゲストコメンテーター	助言者	テーマの内容
地域でこそ叶えられる夢がある	阿多田診療所 院長 林 重三	—	25年間不在であった大竹市阿多田島の診療所への赴任に至った背景や地域医療に対する思いについて
広島の医療を支える”知”のネットワーク～広島の医者は元気じゃのお！～	広島県医師会 常任理事 松村 誠	—	医師会、大学、行政関係者が一体となって知恵を出し合う、広島方式のネットワーク組織「広島県地域保健対策協議会」の活動内容や元気な広島のドクターの活動内容について
日本一安全にお産ができる広島県	広島大学大学院産婦人科学教授 工藤 美樹	恩賜財団母子愛育会 愛育病院 院長 中林 正雄	周産期死亡率及び妊産婦死亡率が極めて低い、日本一安全にお産ができる県を実現した広島県の周産期医療体制について
がん診療日本一を目指して	広島大学病院乳腺内分 泌外科講師 村上 茂	国際医療福祉大学三 田病院 乳腺センター長・教授 吉本 賢隆	広島県内の乳がん治療施設が複数機関が参画して、連携した治療体制を構築する広島県独自の「乳がん医療ネットワーク」について
広島の最新医療	広島大学病院 院長 越智 光夫	—	広島大学を中心とした広島市内主要4病院における最新医療状況やその成果について

※リレートークで紹介された「がんばる広島の医療」の内容については、広島県HPからご覧いただけます。

【その他のプログラム内容】

- 1 ステージプログラム
 - (1) オープニング「広島県知事、広島県医師会長あいさつ」
 - (2) 東ちづるさん特別講演「泣いて笑ってボランティア珍道中～生と死を見つめて～」
- 2 ギャラリー
 - (1) 「広島県の医療紹介」コーナー
 - (2) 「医療機関紹介」コーナー
 - (3) 「ふるさとドクターネット広島」コーナー
 - (4) 「広島暮らし」のコーナー
 - (5) 「ふるさとの香り」のコーナー

《プライマリ・ケア医養成事業》

プライマリ・ケア医を志向する医師の方に、実際に中山間地域等の公的医療機関で医療に従事しながら、必要な技術を身につけていただく「プライマリ・ケア医養成事業」を実施しています。期間中は、県職員として採用され、地方公務員としての身分、給与、勤務条件が適用されます。

【特徴】勤務期間が短く、期間中、国内又は海外で自由研修が可能です。

- 勤務期間が短く、終了後の進路は自分で自由に選択
 - ・2年間又は3年間の勤務 ⇒ 終了後の転職、再度勤務などは自由
- 海外研修など長期の自主研修制度（研修診療科は自由）
 - ・2ヶ月間の海外研修コースあり（長期自主研修中も給与支給）
- 相談対応・助言（採用後） ⇒ フォローアップ体制
 - ・県立広島病院地域医療支援センター医師による相談対応、助言 など

【募集コース】

区分		専門コース	キャリアコース
対象医師		○医師歴6年以上 ○上記の外、採用日現在63歳までの医師	○医師歴10年以上 ○上記の外、採用日現在62歳までの医師
コース概要	勤務期間	2年間	3年間
	内容	○県の正規職員として採用 ↓ ○中山間地域等の公的医療機関に派遣 ・1年6ヶ月勤務⇒6カ月国内自主研修 又は ・1年10ヶ月勤務⇒2ヶ月海外自主研修 ※研修の診療科は自由選択	○県の正規職員として採用 ↓ ○中山間地域等の公的医療機関に派遣 ・2年10ヶ月勤務 ⇒国内又は海外自主研修（2ヶ月） ※研修の診療科は自由選択
派遣中の身分		県の正規職員	

【お問合せ先】

広島県健康福祉局医療政策課 政策医療グループ（プライマリ・ケア医養成事業担当まで）
tel (082) 513-3062
e-mail fuiryou@pref.hiroshima.lg.jp

《参考》

広島県医師協同組合が実施する医師・医療技術者等無料職業紹介所（ドクターバンク）
（平成4年厚生労働大臣許可番号34-ム010007）

これまでの実績 医師の求人登録：247件 求職登録：223件 就業成立件数：70件

1. 求人の申し込み

医師及び医療技術者に関する求人の申し込みについて受理。求人申込は、賃金、労働時間、雇用条件等を明示した所定の求人票を提出。

2. 求職の申込み

医師及び医療技術者に関する求職の申込みについて受理。（必ず本人により所定の求職票にて申込。医師免許証の写しの添付要。）

3. 紹介の方法

求職者への求人紹介は、求人一覧表を発行。

求人者に対しては求職者の本人を特定出来ない情報（診療科目、勤務希望地、勤務時間等）の情報を提供。

4. 問合せ先

〒733-0033 広島市西区観音本町1-1-1 広島医師会館6階

広島県医師協同組合「ドクターバンク事務局」 Tel082-295-0555

■日本医師会女性医師バンク

日本医師会女性医師バンク

女性医師のライフステージに応じた 就業を支援します。

無料

登録・紹介・相談にあたり、費用は一切いただきません。

**個別
対応**

就業に関するご相談は、コーディネーター（医師）が、電話や面接により対応いたします。

**秘密
厳守**

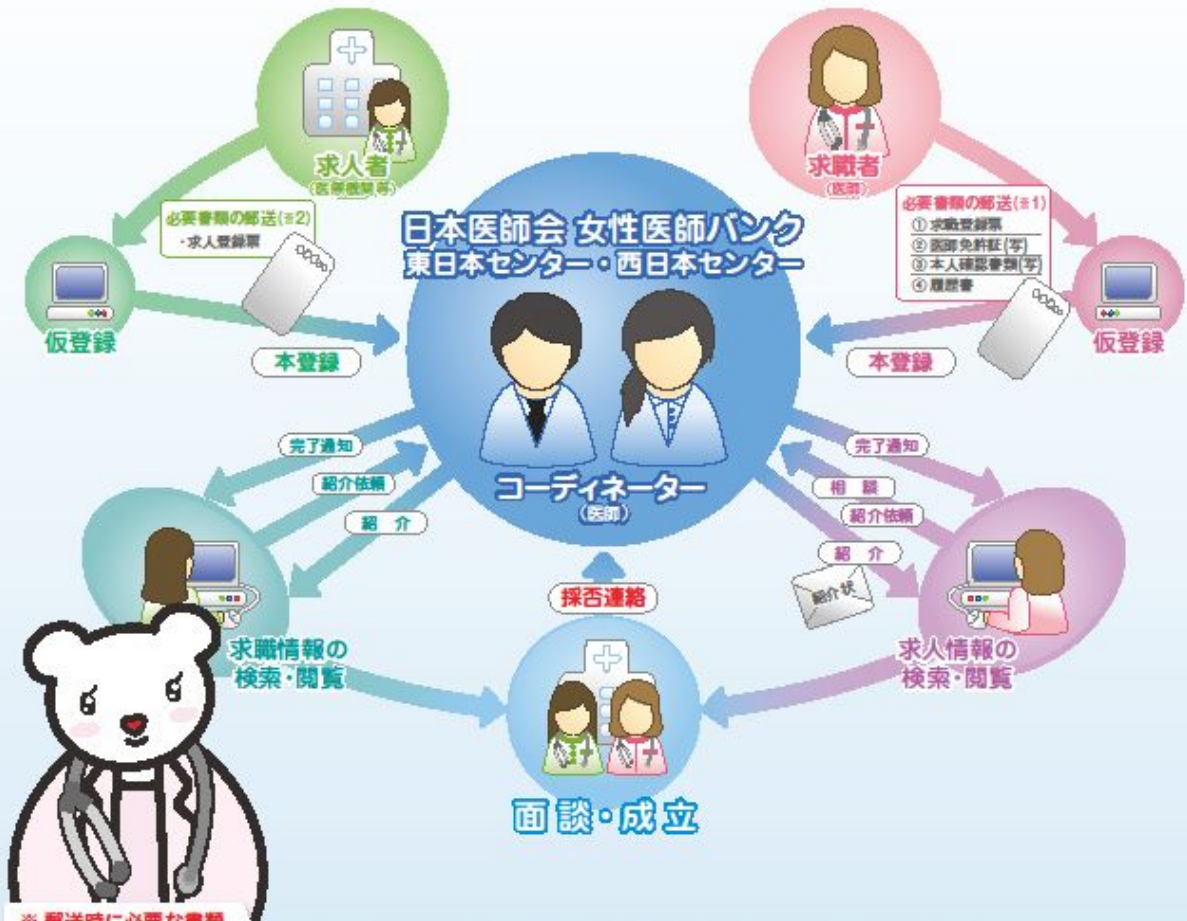
ご登録いただいた情報は、適正に管理し、秘密は厳守いたします。

就業までの流れ (インターネット利用)

ホームページから簡単に仮登録
<https://www.jmawdbk.med.or.jp/>

日本全国、会員でない方も登録できます。

インターネットを利用しない場合は、各センターに電話もしくはFAXにて求職・求人登録票をご請求下さい。



※ 郵送時に必要な書類

※1 お仕事をお探しの方

- ① 仮登録時に作成した求職登録票を印刷し押印したもの
- ② 医師免許証の写し
- ③ 本人確認書類（運転免許証・保険証・パスポート・住民票（発行から6ヶ月以内のもの）いずれかの写し1通）
- ④ 履歴書（コーディネートの際に利用いたします（写真不要、書式不問））

※2 医師をお探しの方

仮登録時に作成した求人登録票を印刷し押印したもの

お問い合わせ先

中央センター ● 東日本センター
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
日本医師会館B1F
TEL: 03-3942-6512 FAX: 03-3942-7397

西日本センター
〒812-8551 福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-30
福岡県医師会館3F
TEL: 092-431-5020 FAX: 092-431-5080

日本医師会女性医師バンクは、
医師の就業を支援する職業紹介事業です。

日本医師会女性医師バンク

厚生労働大臣許可 13-ユ-301810